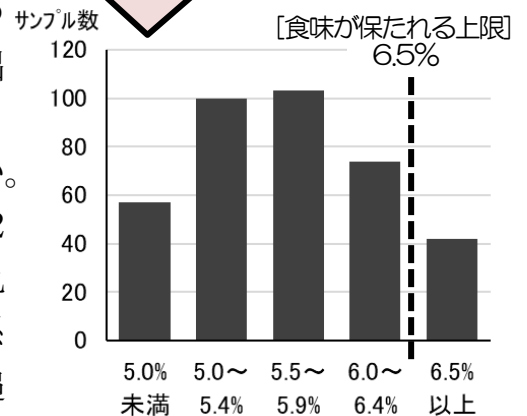


- コシヒカリの2回目穂肥の施用時期になりました。後期栄養の確保のため、必ず施用しましょう!さらに葉色に応じて、3回目穂肥も検討してください。
- 斑点米カメムシ注意報発令中! 今年は例年以上にカメムシが多発生しています。防除の徹底を!

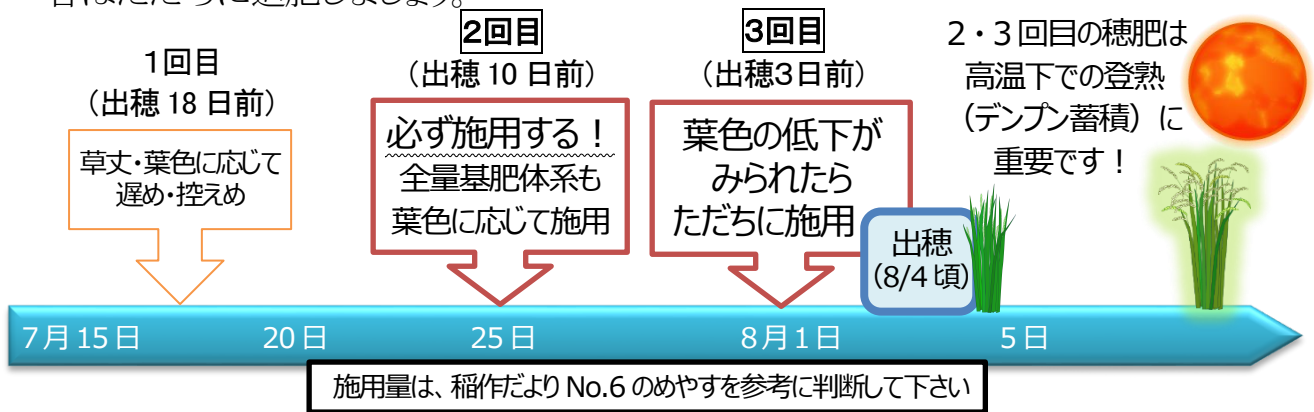
1 コシヒカリの2回目穂肥の施用

- ・今夏も、高温になることが予想されています。
- ・2回目穂肥は、高温に負けない登熟をすすめるために必要な肥料です。倒伏への影響はありません。出穂10日前(1回目を遅らせて施用した場合は、1回目施用の7日後)をめやすに、確実に施用してください。
- ・葉色が濃く、1回目の穂肥施用を控えた場合でも、2回目穂肥は必ず規定量を施用しましょう。また、葉色が薄い場合は、増肥を検討しましょう。全量基肥体系の場合でも、葉色が薄い場合には出穂10日前の追肥を検討しましょう。
- ・さらに出穂3日前にも葉色を確認し、葉色が薄い場合はただちに追肥しましょう。

昨年のような高温条件の場合、現状の穂肥量では栄養不足です。



令和5年産JAえちご中越かしわざき管内 コシヒカリのタンパク質含有率分布図



2 斑点米カメムシ対策

- ・現在、柏崎管内の予察調査で斑点米カメムシ類が多数確認されており、斑点米の多発生が懸念されています。生息地となる農道や畦畔、水田内の雑草を除去して、適期に薬剤防除を実施しましょう。



カメムシのエサとなる、イネ科雑草の穂を減らしましょう。
※草刈りは稲の出穂前まで!